



# 北海道医歌人会詠草

## 桜島にて

旭川 稲積 文子

世界一大きな大根小さなみかん桜島の特産品とか  
桜島で桜岳陶芸に生きるはしのさんひたすらなるを忘れ難かり  
手弱女の何処から湧きし情熱か噴灰混ぜし桜岳陶芸品  
逢いたしと思ひし人は今はもう痴呆と知りし函館の夜  
探せども迷子になりし通夜の場所見知らぬ人に案内され行く

## イスラム国 (ISIL) よ

江別 三宅 浩次

イスラムの偽りの国の残虐さ歴史は決して汝を許さぬ  
映像の黒覆面の男らは犯罪者の組織といふべし  
戦乱のさなかの子らに愛そそぐ後藤健二の名をば残さむ  
戦いの名のもと消されし人びとの数は知らず憎しみ残す  
欧州の帝国主義が直線の国境決めし罪の重さよ

## 日高路

札幌 古屋 統

五億円靴に詰めて二歳馬を買いに来しありバブルの神話  
馬育て見切りを付けて肉牛に転向したる牧場主あり  
牧場の女将の嘆き馬買いの客の人情時の流れも  
派手に書くスポーツ新聞競馬記事裏に歓喜もドロ沼もある  
馬飼うも肉牛飼うも厳しくてアベノミクスの効果上らぬ

## 三人のノーベル賞

美唄 吉村 誠治

中間子・LEDと光なり太陽の子日本人の技なり  
日本の世界に誇る物理学ノーベル賞受けて示し続けよ  
受賞せる物理学者三人の三通りの個性人柄も尊し  
ハーフなれど四十四のベストスコア米寿の記念にカードを残す  
この冬はドコモトレイニング繰返し妻とのゴルフ続け行きたし

## ゲンペイカヅラ

札幌 浜島 泉

暖房にゲンペイカヅラ惑ひしか寒き赤白花を開きつ  
雪壁に泥跳ね上げて車行く暖気と日差しに氷が溶けて  
雪道を灯油の車接近す歩みを止めつ来合はす母子も  
大寒の入りといふ日の朝冷えにフードを立てつ早や出の勤務  
初詠みを書き初めと言ひ空に向け大手を振りぬ雪晴れの庭

## テールライト

釧路 兎玉 昌彦

引退の夢から醒めた蒸気機関車が雪の原野を爆走する朝  
その昔、生活支えし鉄道の誇りを伝える列車の汽笛  
逆送で懸命に走るC51人生まだまだまだ終わりはしないさ  
貨車客車率いて荒野を黙々とひた走りなお走りゆく  
無器用な時代遅れのSLが頑固な男の口マンを紡ぐ